



ローダウンフロントフォークスプリング 取扱説明書

商品番号 06 06 0004

適応車種およびフレーム番号

PCX : JF28 1000001 ~ 1099999

: JF28 1100001 ~

PCX150 : KF12 1000001 ~

- ・この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。
- ・取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

ご使用前に必ずお読み下さい

取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。

この製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。

製品を加工等された場合や取り付けされた場合は、保証の対象にはなりません。

他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。

当製品は、上記適応車種、フレーム番号の車両専用です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意下さい。

当製品を取り付けるとマフラーと地面の距離が近くなります。カーブや段差等通過時にマフラーが地面と接触する可能性があるため注意して下さい。

注意 この表示を無視した取扱をすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- ・一般公道では、法定速度を守り遵法運転を心掛けて下さい。
(法定速度を越える速度で走行した場合、運転者は道路交通法、速度超過違反で罰せられます。)
- ・作業等を行う際は、必ず冷間時(エンジンおよびマフラーが冷えている時)に行ってください。(火傷の原因となります。)
- ・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。(部品の破損、ケガの原因となります。)
- ・規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。(ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。)
- ・製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。(ケガの原因となります。)
- ・走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。
(部品の脱落の原因となります。)

警告 この表示を無視した取扱をすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- ・走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。(事故につながる恐れがあります。)
- ・作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)
- ・点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。
(そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。)

性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。

クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。

この取扱説明書は、本製品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

~ 特徴 ~

フロントフォークを40mmローダウンさせる事が出来るスプリングです。

付属のカラーにより、ローダウン量を調整することが出来ます。

~ 商品内容 ~



番号	部品名	数量
1	フロントフォークスプリング	2
2	カラー 10mm	2
3	カラー 20mm	2

～ 取り付け要領～

水平な場所でメンテナンススタンドを立て、車体を支えます。ジャッキ等で車体を支え、フロントホイールを浮かせます。

アクスルナットを緩めます。

取り付け時トルク

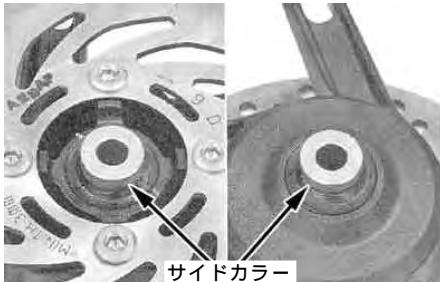
△注意：必ず規定トルクを守る事。

トルク = $5.9 \text{ N} \cdot \text{m}$ ($6.0 \text{ kgf} \cdot \text{m}$)



アクスルナット

左右のサイドカラーを取り外します。



サイドカラー

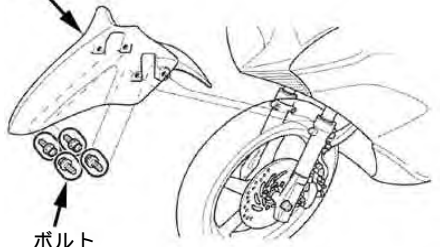
ボルトを外し、フロントフェンダーを取り外します。

取り付け時トルク

△注意：必ず規定トルクを守る事。

トルク = $1.0 \text{ N} \cdot \text{m}$ ($1.0 \text{ kgf} \cdot \text{m}$)

フロントフェンダー



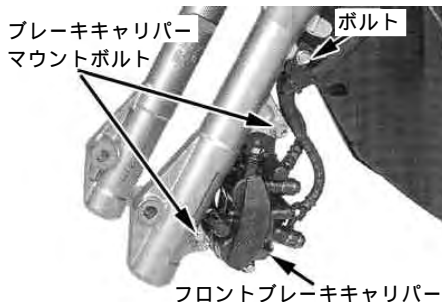
ボルト

ボルトを外し、ブレーキホースクランプを取り外します。
ブレーキキャリアマウントボルトを外し、フロントブレーキキャリアをフォークから取り外します。

取り付け時トルク

△注意：必ず規定トルクを守る事。

トルク = $3.0 \text{ N} \cdot \text{m}$ ($3.1 \text{ kgf} \cdot \text{m}$)



フロントブレーキキャリア

ステム部のボルトを外し、ブレーキホースクランプを取り外します。

取り付け時トルク

△注意：必ず規定トルクを守る事。

トルク = $1.0 \text{ N} \cdot \text{m}$ ($1.0 \text{ kgf} \cdot \text{m}$)



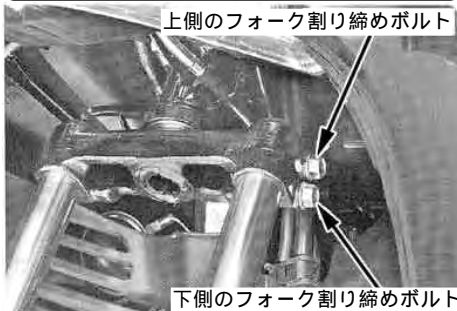
ボルト

上側のフォーク割り締めボルトを取り外します。
下側のフォーク割り締めボルトを緩め、フォークをステムから取り外します。

取り付け時トルク

△注意：必ず規定トルクを守る事。

トルク = $4.9 \text{ N} \cdot \text{m}$ ($5.0 \text{ kgf} \cdot \text{m}$)

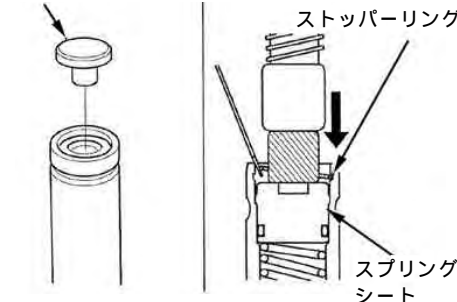


上側のフォーク割り締めボルト

下側のフォーク割り締めボルト

フォークキャップを取り外します。
油圧プレスを使用してスプリングシートを押し込み、ストッパーリングをフォークチューブから取り外します。

フォークキャップ

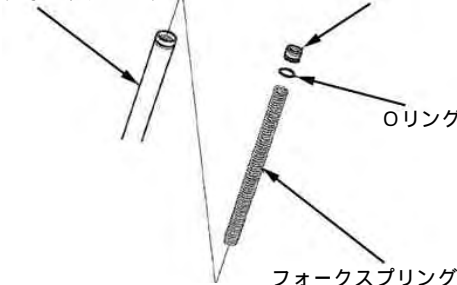


ストッパーリング

スプリングシート

スプリングシート、フォークスプリングをフォークチューブから取り外します。
Oリングをスプリングシートから取り外します。

フォークチューブ



スプリングシート

Oリング

フォークスプリング

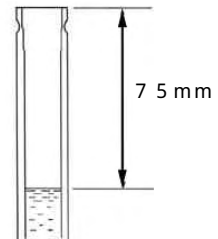
規定量を目安にフォークオイルを注入します。
推奨フォークオイル

: Hondaウルトラクッションオイル10W
オイル量: $118.0 \pm 2.5 \text{ cm}^3$
フォークチューブを数回静かに伸縮させて混入しているエアを抜きます。



フォークチューブを一杯に縮めた状態にし、オイル面が安定するのを待ってからオイルレベルを測定します。

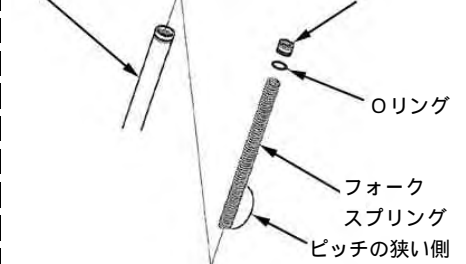
オイルレベル: 7.5 mm



フォークチューブを一杯に伸ばした状態にします。
ピッチの狭い側を下に向け、フォークスプリングをフォークチューブ内に取り付けます。
新品のOリングにフォークオイルを塗布し、スプリングシートの溝に取り付けます。

フォークチューブ

スプリングシート



Oリング

フォークスプリング

ピッチの狭い側

付属のカラーを使用することによりローダウン量を変更する事が出来ます。

カラーはスプリングの上に入れて下さい。

カラー無し : 約4.0mmダウン

カラー1.0mm : 約3.3mmダウン

カラー2.0mm : 約2.6mmダウン

カラー1.0mm + 2.0mm : 約1.8mmダウン

ローダウン量は目安です。乗車する人の体重やリアショックの長さ等により変わります。

取り外しと逆手順で取り付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。

株式会社 SPECIAL PARTS 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号
TEL 0721 25 1357 FAX 0721-24-5059
お問い合わせ専用ダイヤル 0721 25 8857
URL <http://www.takegawa.co.jp>